

危機管理連絡課長会議

令和6年9月20日（金）

14:30～

防災危機管理センター
5階大会議室

次 第

1. 挨拶

2. 議題

- ・ 今後の気象予測について
- ・ 大雨への備えについて

3. その他

低気圧と前線による大雨・強風の見通し

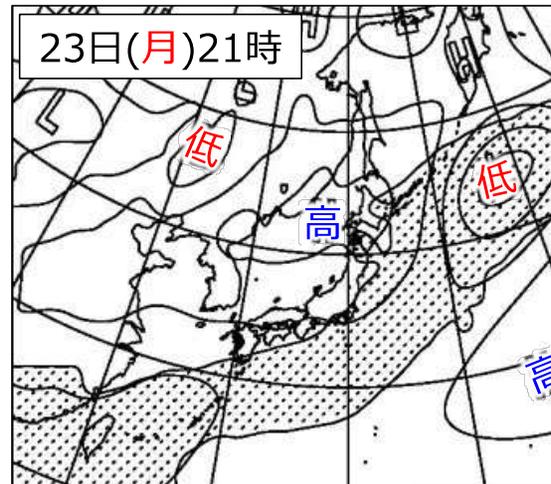
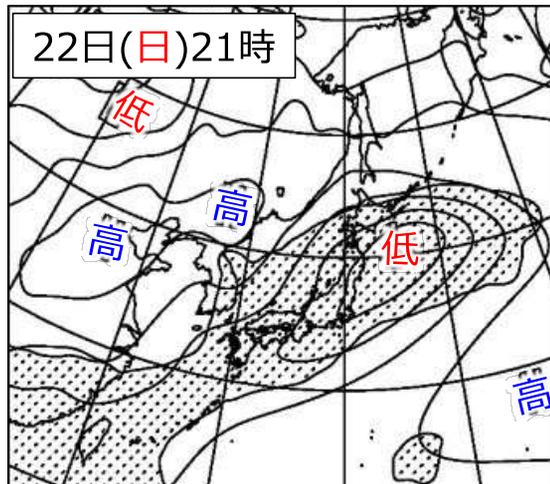
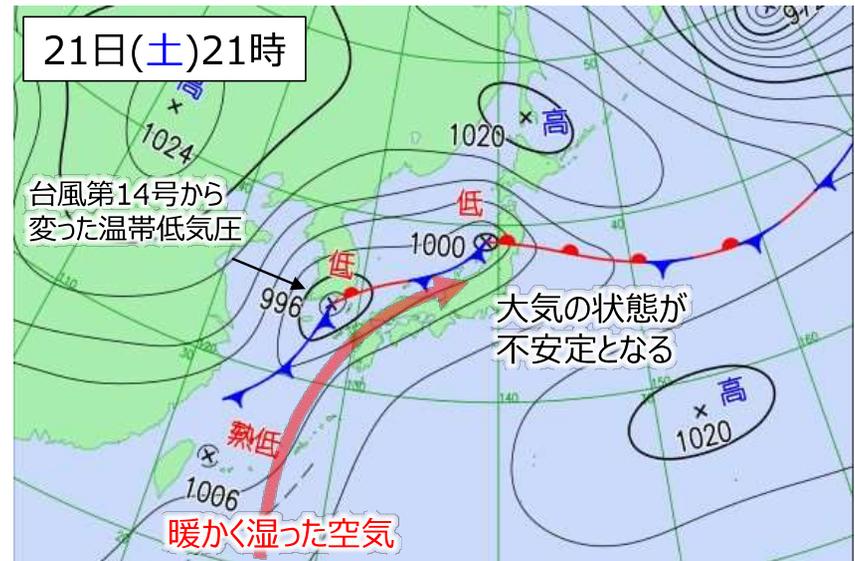
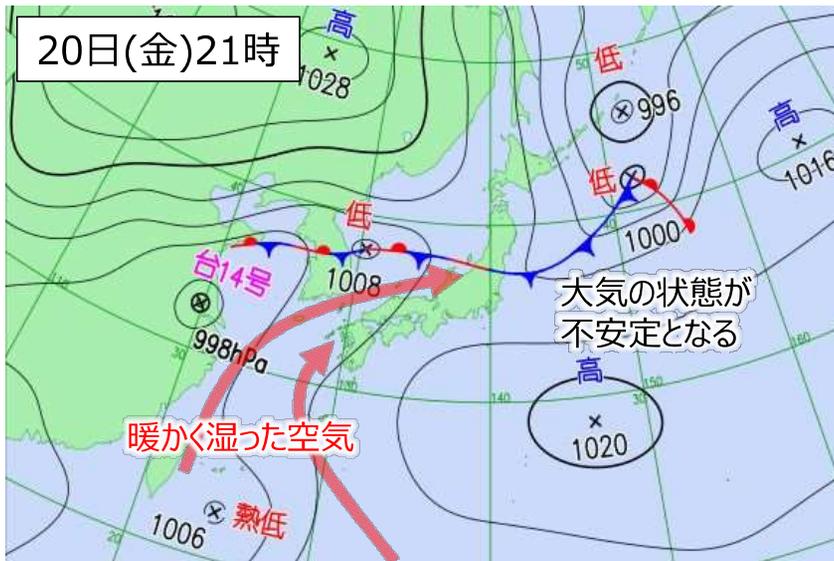
(9月21日から22日にかけて)

この資料は9月20日12時時点の予想資料を基に作成しています。
このため、最新の気象情報は気象庁ホームページで確認ください。

令和6年9月20日14時30分
富山地方気象台

- 22日（日）にかけて断続的に強い雨が降り、22日（日）は激しい雨の降る可能性があります。
- 22日（日）は海上を中心に風が強まり、警報級の風が吹くおそれがあります。

予想天気図・週間アンサンブル予想図

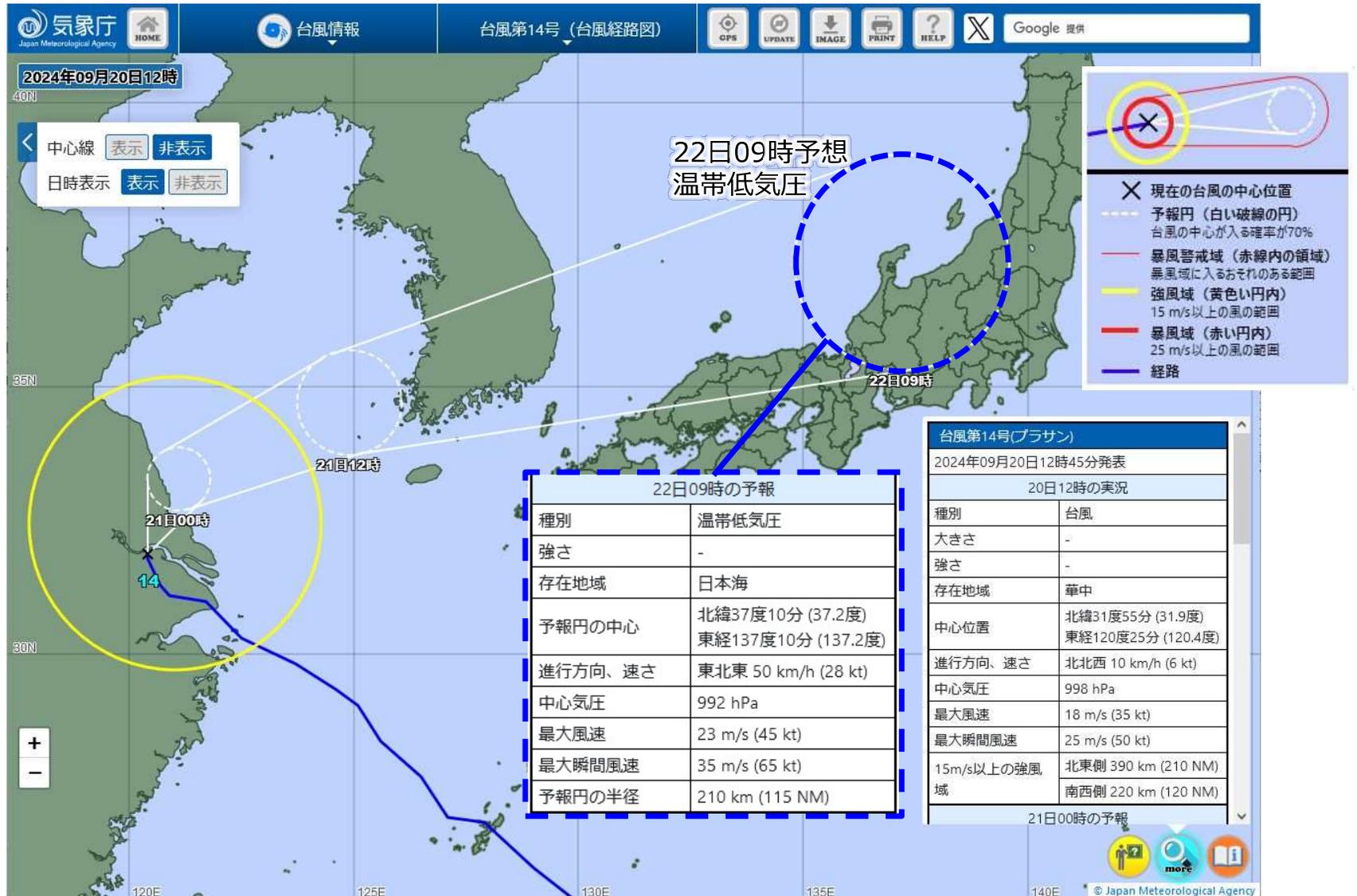


← 週間アンサンブル予想図
(一部加工)

https://www.jma.go.jp/bosai/numeric_map/data/nwpmmap/fe19.png

ハッチ掛け部分は1日5ミリ以上の降水が予想される領域を示します。

台風第14号 (12時45分発表)



防災時系列（バーチャート）

20日11時現在

		20日				21日								22日			
		12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時	0-6時	6-12時	12-18時	18-24時
		昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く	未明	明け方	朝	昼前	昼過ぎ	夕方	夜の はじめ頃	夜遅く				
警報級の可能性			雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨[中]	雨・風 [中]	雨・風 [中]	雨・風 [中]	雨・風 [中]
大雨（浸水害） 1時間最大降水量 （ミリ）	西部	10	20	20	20	20	20	20	10	10	20	20	20				
	東部	10	20	20	20	20	20	20	10	10	20	20	20				
大雨（土砂災害）	東部																
	西部																
24時間予想降水量		20日12時～21日12時 60ミリ								21日12時～22日12時 100ミリ				22日12時～ 23日12時 30ミリ			
雷	全域																
暴風 （メートル）	東部陸上	7⇨	5⇨	3⇨	3↑	3⇨	3⇨	3⇨	6⇨	6⇨	6⇨	8⇨	8⇨	以降、日本海の低気圧の 発達や進路によっては警 報を発表する可能性あり			
	東部海上	10⇨	8⇨	8⇨	8⇨	8⇨	8⇨	8⇨	8⇨	10⇨	10⇨	10⇨	10⇨				
	西部陸上	7⇨	5⇨	3⇨	3⇨	3⇨	3⇨	3⇨	6⇨	6⇨	6⇨	6⇨	6⇨				
	西部海上	8⇨	8⇨	6⇨	6⇨	8⇨	8⇨	8⇨	8⇨	10⇨	10⇨	10⇨	10⇨				

- 警報級
注意報級
警報級の可能性の [中] の期間
- 22日にかけて断続的に強い雨が降り、22日は激しい雨の降る可能性があります。
 - 22日午前中は海上を中心に風が強まり、警報級の風が吹くおそれがあります。

- ・ 注意報、警報は、対象となる期間よりも前に数時間のリードタイムをとって発表します。
- ・ 令和6年能登半島地震に伴い揺れの大きかった富山県内の市町村では、地震による地盤の緩みを考慮し、大雨警報・注意報の土壌雨量指数基準を通常より引き下げた暫定基準で運用しています。

警報級・注意報級の期間は、低気圧や前線の位置によって変わります、気象台が発表する最新の気象情報を利用してください。

- 20日夕方から22日にかけて、土砂災害や低い土地の浸水、河川の増水に注意・警戒し、落雷や突風に注意してください。
- 22日は、強風に注意・警戒してください。

以下、参考

今後の気象状況により予想が変わることがありますので、気象台が発表する注意報・警報などの情報に留意し、常に最新の気象情報をご利用願います

■ 気象情報 気象概況や大雨の見通し

https://www.jma.go.jp/bosai/information/#area_type=offices&area_code=160000&format=table&japan_page=0

■ 気象警報・注意報・早期注意情報（警報級の可能性）

https://www.jma.go.jp/bosai/warning/#area_type=offices&area_code=160000&lang=ja

■ キキクル 土砂災害・浸水害・洪水害の危険度分布（メッシュ情報）を表示

https://www.jma.go.jp/bosai/#pattern=rain_level&area_type=offices&area_code=160000

■ 指定河川洪水予報 河川の氾濫の危険度を予測

<https://www.jma.go.jp/bosai/flood/>

■ 雨雲の動き

<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/#lat:36.762000/lon:137.239000/zoom:7/colordepth:normal/elements:hrpns>

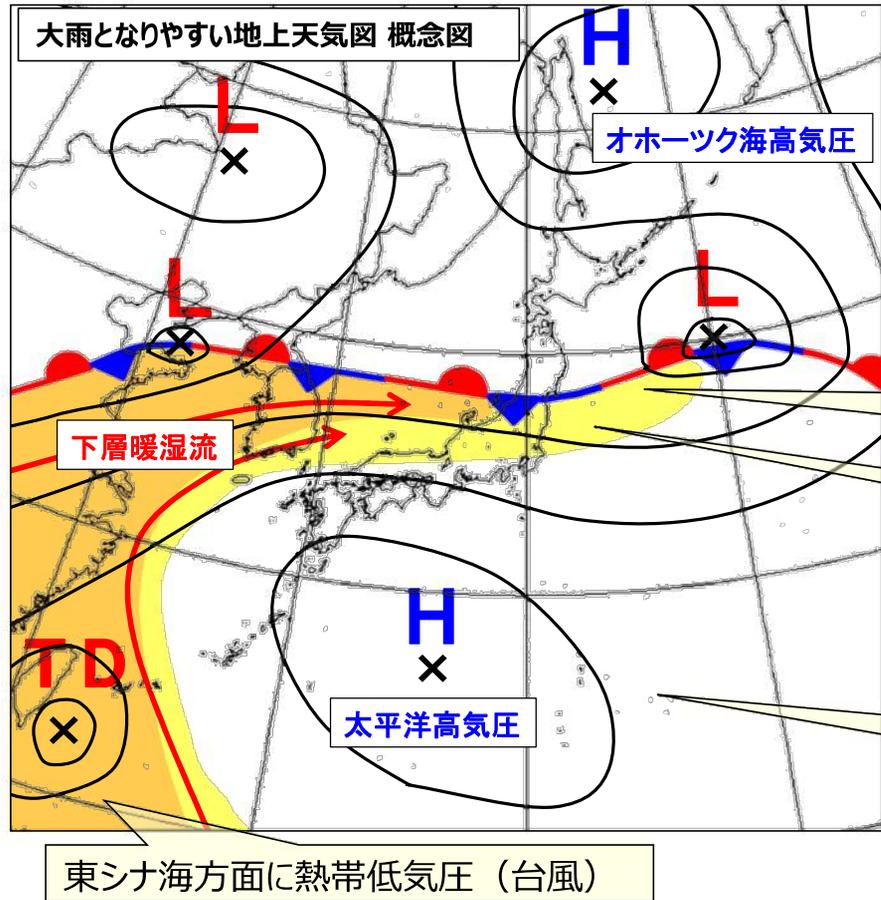
■ 今後の雨

https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/#zoom:7/lat:36.765292/lon:137.241211/colordepth:normal/elements:rasrf&slmcs&slmcs_fcst

■ 富山県版気象庁HPデータリンク集

<https://www.jma-net.go.jp/toyama/datalink/datalink.html>

過去事例 富山県で大雨となる特徴（停滞前線） ～前線の大雨パターン～



①オホーツク海と太平洋に高気圧

②前線が同じ場所に停滞（梅雨前線）

③前線上を活発な積乱雲群や低気圧が通過

太平洋高気圧がやや西よりに張り出す



(参考) 雨の強さと降り方

1時間雨量(mm)	雨の強さ (予報用語)	人の受ける イメージ	人への影響	屋内 (木造住宅を想定)	屋外の様子	車に乗っていて
10~20	やや強い雨	ザーザーと降る	地面からの跳ね返りで 足元がぬれる 	雨の音で話し声が 良く聞き取れない 	地面一面に水たまりが できる 	車に乗っていて
20~30	強い雨	どしゃ降り	傘をさしていてもぬれる 			ワイパーを速くしても見づらい 
30~50	激しい雨	バケツをひっくり返したように降る		寝ている人の半数くらい が雨に気がつく 	道路が川のようになる 	高速走行時、車輪と路面の 間に水膜が生じブレーキが効 かなくなる (ハイドロプレーニン グ現象) 
50~80	非常に 激しい雨	滝のように降る (ゴーゴーと降 り続く)	傘は全く役に立たなくなる 		水しぶきであたり一面が 白っぽくなり、視界が悪くなる 	車の運転は危険 
80~	猛烈な雨	息苦しくなるよ うな圧迫感が ある。恐怖を感 ずる				

(参考) 風の強さと吹き方

平均風速 (m/s) おおよその時速	風の強さ (予報用語)	人への影響	屋外・樹木の様子	走行中の車	建造物	おおよその 瞬間風速 (m/s)
10~15 ~約50Km/h	やや強い風	風に向かって歩 きにくくなる。 傘がさせない。 	樹木全体が揺れ 始める。 電線が揺れ始める。 	道路の吹流しの角 度が水平になり、 高速運転中では 横風に流される感 覚を受ける。 	樋(とい)が揺れ 始める。 	20
15から20 ~約70Km/h	強い風	風に向かって歩け なくなり、転倒す る人も出る。高所 での作業はきわめ て危険。 	電線が鳴り始める。 看板やタン板が 外れ始める。 	高速運転中では、 横風に流される 感覚が大きくなる。 	屋根瓦・屋根葺材 がはがれるものがある。 雨戸やシャッターが 揺れる。 	
20~25 ~約90Km/h	非常に 強い風	何かにつかまっ ていないと立って られない。 飛来物によって負 傷するおそれがある。 	細い木の幹が折れたり、根の張っ ていない木が倒れ始める。 看板が落下・飛散する。 道路標識が傾く。 	通常 の速度で運転する のが困難になる。 	屋根瓦・屋根葺材が飛散するもの がある。 固定されていないプレハブ小屋が 移動、転倒する。 ビニールハウスの フィルム(被覆材) が広範囲に破れる。 	40
25~30 ~約110Km/h		屋外での行動は極めて危険。 	多くの樹木が倒れる。 電柱や街灯で倒れるものがある。 ブロック壁で倒壊するものがある。 	走行中のトラックが横転する。 	固定の不十分な金属屋根の葺材 がめくれる。 養生の不十分な仮設足場が崩落 する。 	
30~35 ~約125Km/h	猛烈な風				外装材が広範囲 にわたって飛散し、 下地材が露出する ものがある。 	60
35~40 ~約140Km/h					住家で倒壊するも のがある。 鉄骨構造物で変 形するものがある。 	
40~ 約140Km/h~						

大雨への備えについて

1. 気象警報や土砂災害警戒情報などの防災気象情報等の収集、伝達に万全を期するとともに、職員の連絡体制や参集体制の再確認など、警戒体制を強化すること。また、休日・時間外における関係機関との連絡体制を確認すること。
2. 富山県地域防災計画や各部局で定める災害対応マニュアル等に基づき、予防対策・安全対策に万全を期すこと。また、大雨等により被害が発生した際の初動対応や応急対策等についても手順の確認、再点検を行っておくこと。

大雨への備えについて

3. 学校の活動などがある場合には、児童生徒の安全確保に万全を期すとともに、公共施設の安全管理並びに県主催のイベントや行事については、参加者等の安全を第一に考え、適切に対応すること。
4. 市町村から避難所として指定されている県有施設（県立学校等）においては、市町村が避難指示等を発令した場合に、円滑に避難所を開設できるよう、手順をあらかじめ確認しておくこと。
5. 災害が発生した場合には、被害の規模等を把握し、迅速かつ適切な応急対策を行うとともに、被害の状況等については直ちに防災・危機管理課へ報告されたいこと。

県民の皆様へ

県民の皆様には、大雨への備えをお願いします。

1. 情報収集

- ・ 県・市町村・気象庁等のホームページやSNS、テレビ、ラジオなどで最新の防災気象情報を確認してください。

2. 避難行動

- ・ 市町村から発令される避難指示等に留意し、避難場所（避難場所への移動が困難な場合は近くの安全な場所など）へ避難してください。
- ・ 河川の氾濫の危険性が高まることから河川の水位に注意してください。
- ・ 雨・風が強くなる前に、早め早めの避難行動をお願いします。

3. 事前の備え

- ・ お住まいの市町村のハザードマップにより、危険な場所や近くの避難場所を確認してください。
- ・ 非常持ち出し袋、非常食や飲料水などを準備してください。
- ・ 公共交通機関の運休や道路の通行止めの可能性があるため、最新の情報を確認してください。
- ・ 雨・風が強くなる前に、明るいうちに準備をお願いします。